

(4) 公園・緑地計画

公園・緑地の計画は以下のようにします。

主な公園施設

1号公園 (9,200 m²)

遊具、園路、トイレ、駐車場、張芝、柵、街灯

2号公園 (4,300 m²)

遊具、園路、トイレ、駐車場、張芝、柵、街灯

3号公園

遊具、トイレ、駐車場、街灯

4号公園

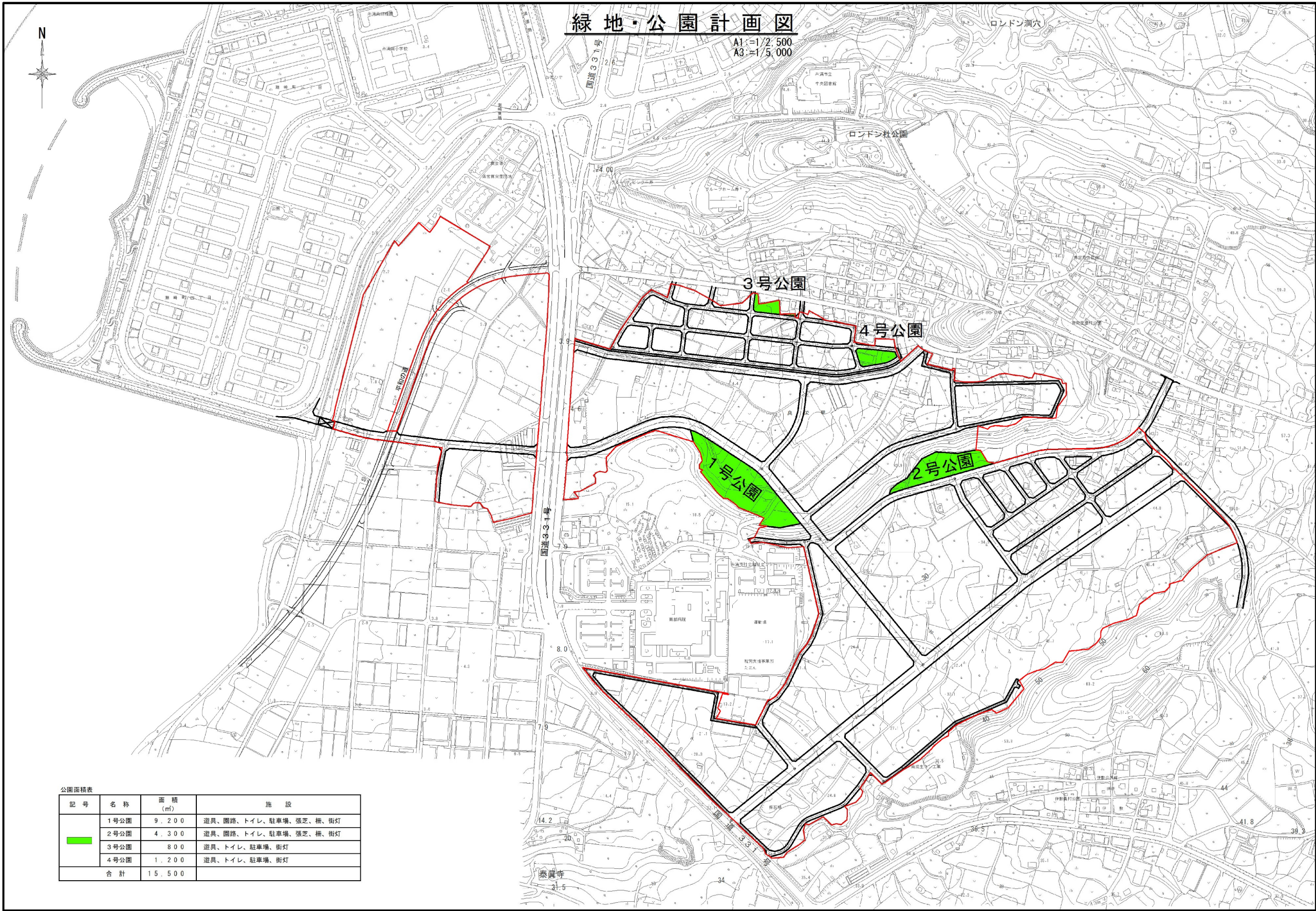
遊具、トイレ、駐車場、街灯

緑地計画

できるだけ現況を保持し、自然緑地を基本とする。

土地利用計画にて採用した案をもとに公園を路配した。緑地・公園計画図を次頁に示す。

緑地・公園計画図



(5) 排水計画

糸満市上下水道課の基準に則り計画する。

1) 雨水排水計画 糸満排水区準用

降雨強度式 糸満市下水道（10 年確率）

$$I_{10}=10.150 / (t + 58)$$

流出係数 $C=0.6$

流入時間 $t_1=7$ 分

以上の条件により排水計算を行う。

※既存の雨水排水施設を流末とする場合は、調整池を設置する。

調整池規模の決定は、基本設計又は詳細設計で行う。

2) 汚水排水計画

汚水管 → 公共下水道最小管径 $\phi 200\text{mm}$ VU とする。

圧送管 → DCIP $\phi 75\text{mm}$ とする。

圧送管放流先は、国道 331 号内最寄の汚水 MH とする。

（かねひでスーパー角交差点の既存 MH）

3) 排水計画の課題

①国道及び県道を占用する必要がある、道路管理者との調整が必要。

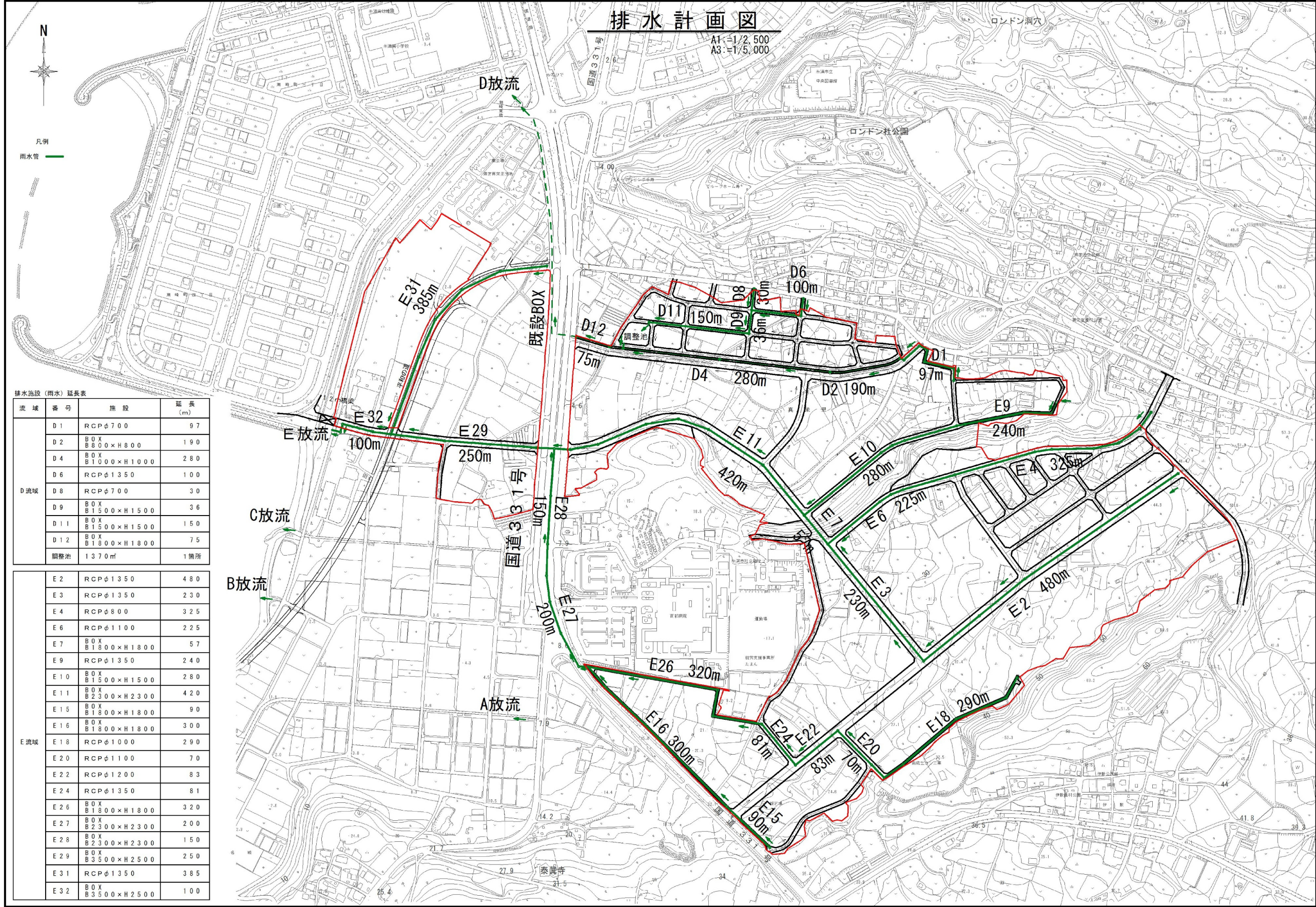
②雨水排水は、断面が大きく開削工法での施工となる。

③道路占用条件により、夜間施工や推進工法となる場合が考えられる。

④糸満市の下水道計画区域外であることから、下水道計画区域の見直しが必要。

雨水排水計画については、計画地区周囲の状況と土地利用計画及び道路計画をもとに排水流域を想定し、排水施設の断面及び種類を計画した。排水計画図を次頁に示す。汚水排水計画についても道路計画をもとに既設 MH までの排水計画を行った。下水道計画図を次々頁に示す。

排水計画図



下水道計画図
A1: 1/2,500
A3: 1/5,000

N

記号	施設	数量
—	污水管φ200mm VU	8600m
- - -	圧送管DCIPφ75mm	800m
M P	マンホールポンプ	2箇所

(6) 供給処理施設計画

1) 上水道計画

糸満市上下水道課の基準に則り計画する。

消火栓設置の必要最小管径φ150mmのダクタイル鋳鉄管で、畑地以外のすべての道路にネットワーク配管を行う。

2) その他ライフライン

電気、電話、は本計画以外で検討するものとし、ガスはプロパンを想定する。

3) 供給施設計画の課題

上水道について、南部病院より南側国道には、上水管が整備されておらず、今後の計画もない。本計画は計画地周辺まで上水道が整備されていることを前提としている。

このため、上水道の計画見直し及び整備が必要である。

上水道計画については、土地利用計画及び道路計画をもとに施設配置を計画した。上水道計画図を次頁に示す。